

第65回静岡県高等学校総合体育大会バスケットボール競技

決勝リーグ

試合日 2017年6月4日
 会場 エコパアリーナ
 コート Aコート
 開始時間 15:00

TEAM A		TEAM B
飛龍 (東部)	76	62 浜松学院 (西部)
	17 - 21 27 - 12 19 - 14 13 - 15 OT	

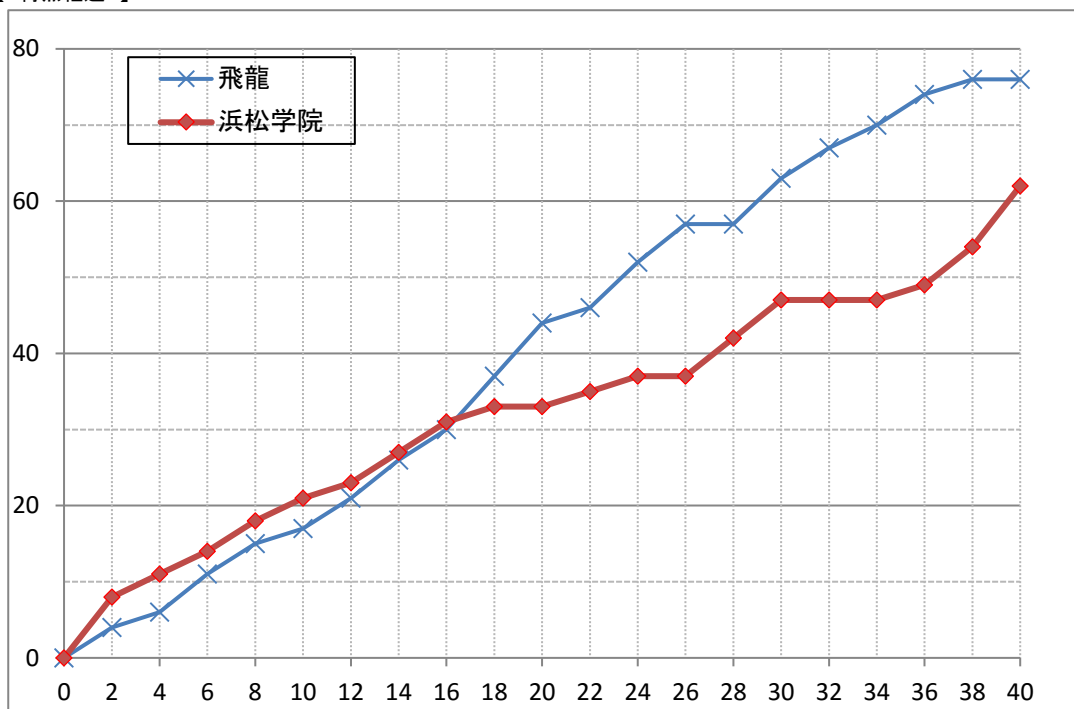
TEAM A 飛龍 (東部)

No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	伊東 潤司	6		3		2
5		松下 裕汰	11	1	3	2	1
6	*	金井 星也	8	2	1		1
7		牛島 宗揮	0				
8		西尾 昂也	3	1			3
9	*	関屋 心	4		2		
10		原田 未央	0				1
11		杉本 諒	19		9	1	1
12	*	杉山 裕介	10		5		4
13		奥村 大翔	15		7	1	2
14		亀山 竜矢	0				
15	*	リュウ ヤハオ	0				2
16		大武 海斗	0				
17		色山 輝	0				
18		高須 崇介	0				
TEAM/COACH			/	/	/	/	
TOTAL			76	4	30	4	17

TEAM B 浜松学院 (西部)

No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4		岡村 泰知	3		1	1	4
5	*	ダシルバ ヒサシ	16	1	5	3	1
6		新村 健心	0				4
7	*	谷口 夏樹	16	1	6	1	
8	*	石川 晴道	8	1	2	1	2
9	*	亀山 憧弥	6		3		2
10	*	小池 玲史	9		3	3	1
11	DNP	鈴木 涼輝	0				
12	DNP	足立 悠太	0				
13		葉山 大誠	4		2		
14	DNP	河合 優作	0				
15	DNP	伊藤 凧都	0				
16	DNP	長坂 元暉	0				
17	DNP	山下 大貴	0				
18	DNP	赤土 大介	0				
TEAM/COACH			/	/	/	/	
TOTAL			62	3	22	9	14

【得点経過】



【戦評】

1PD 決勝リーグ最終戦、お互いに2勝している飛龍と浜松学院の対戦となり、優勝を決定するゲームとなる。浜松学院はトライアングルツー、飛龍はマンツーマンディフェンスでスタートする。浜松学院⑤ダシルバのバスケットカウントで口火を切ると、飛龍は⑤松下からのアシストで⑫杉山がゴール下に合わせて得点する。浜松学院⑩小池がオフェンスリバウンドをがんばり、流れを引き寄せる。浜松学院は⑤ダシルバ、⑧石川の3Pで加点する、飛龍⑨関屋がゴール下シュートでやり返す。第1Pは飛龍17-21浜松学院で終了。

2PD 浜松学院はゾーン、飛龍はマンツーマンでお互いにディフェンスを継続する。浜松学院はディフェンスで力ため、一気に仕掛ける戦術で、⑧石川や⑦谷口のレイアップで加点する。しかし、浜松学院に疲れが見え始め、シュートが落ち始める。一方、飛龍は落ち着いてオフェンスを組み立て、⑪杉本がショートコーナーからのジャンプシュートを6連続で沈める。点差はじわじわ開き、飛龍は⑥金井が3P、⑪杉本がリバウンドシュートを決め、飛龍が11点のリードで後半へ。

3PD 浜松学院がディフェンスをマンツーマンに切り替えると、飛龍⑥金井が手薄になったディフェンスの間隙を縫い、3Pとレイアップで連続得点する。残り5分、飛龍はリードを20点に広げる。疲れの隠せない浜松学院はタイムアウトを取り、⑤ダシルバ、⑦谷口の1on1で一矢報いるが、点差を縮めることができない。第3Pは飛龍63-47浜松学院で終了。

4PD 浜松学院は⑤ダシルバをベンチに下げて全員で攻めるが、なかなかシュートが決まらない。逆に飛龍⑨関屋の独壇場となり、速攻からのアシストやドライブなどを次々と沈め、一気に加点する。更に飛龍⑬奥村の体を張った力強いプレイや④伊東の1on1で得点を追加する。浜松学院⑦谷口のドライブで反撃したが、結局、飛龍76-62浜松学院となり、飛龍が危なげなく完勝し優勝を決めた。

戦評(文責) 安田 大祐(浜松商業高校) 記入者 鈴木 澄玲(袋井商業高校)